

東小学校だより



りがつ

R 元. 8. 27

東小の合言葉を意識して充実の2学期

校舎内で目にする子どもの笑顔、聞こえてくる明るい声。静まりかえっていた学校に元気な子どもたちが戻り、本日2学期が始まりました。学校は子どもが集ってこそ存在する意味があると、この時期は毎年のように感じます。33日間の夏休みでしたが、ちょっと顔を見ない間にどの子も逞しさを増していて、たいへんうれしく感じました。夏休みの体験や学んだことを今後の生活にぜひ役立ててほしいものです。

さて、今日から82日間（～12月25日まで）の2学期のスタートです。1学期に培った力を土台としながら、**学校生活の様々な活動に自分なりのめあてをもって取り組み「実りある」時期とするのがこの2学期**ではないかと考えます。本日の始業式の中で子どもたちに次のような話をしました。

2学期は東小の合言葉①「やさしくしよう」、②「しっかり聴こう・話そう」、③「健康な体をつくろう」をさらに意識した生活を送っていきましょう。ここにいる全員が「もっと勉強が分かるようになりたい。」とか「友だちと仲よくして楽しいクラスにしたい。」「カー杯自分らしく活躍したい。」といった気持ちをもっていると思います。その願いを叶えるためには、思っているだけでなく、**行動し努力してやり遂げる**必要があります。

特に2学期の初めは、第3ステージの目標「友だちのよさを認めみんなで協力しよう」に向けてめあてを決めてください。例えば①『やさしくしよう』では、頑張っている友だちに「励ましの声をかける」とか、みんなのために働いている子に「ありがとうの声をかける」というような具体的に行動できることをめあてにして第3ステージの目標をクリアしてはどうでしょうか。②『しっかり聴こう・話そう』では「温かい言葉づかいをする」「友だちの発表を頷きながら聴く」などのめあてもよいと思います。

私たち全員が大切にしなければならないことは、必ずやり遂げるという強い心と、そういうめあてをもって行動している子に「きっとできるよ」「応援しているよ」という**支えの言葉かけや態度を示す**ことです。一人一人がその気持ちや行動を大切にしていけば**【自分が成長できる・クラスがまとまる・学校が楽しくなる】**はずです。

1学期に身に付けた力をもとにしながら、いろいろな活動を充実させてください。

「〇〇さんもがんばっていたな」と**友だちのよさを認めたり**「友だちと協力できたな」と**力を合わせてやり遂げる感動**を味わえたりしたら最高ですね。

子どもたちは、自分なりの目標を立て、仲間と夢中になって活動することで、充足感を高め、様々な力を向上させていきます。そして、これが次の目標を目指してのエネルギーとなり、学校生活のよい循環が形成されていきます。一人一人の自己有用感が高まることで、集団生活の中でも相手を認め、思いやる心が育まれていくのではないのでしょうか。

どの子も充実した2学期の学校生活が送れるよう職員一丸となって努力していきます。今学期も保護者の皆様の御理解、御協力をお願いします。

